

2022年11月24日

株式会社 HashPalette
東急不動産株式会社

スマートリゾートを推進するニセコ

国内初のスキーNFT「ニセコパウダートークン」の実証実験を開始

“ファーストトラック”の権利付き NFT、極上の「JAPOW」を世界中の人々へ

株式会社 HashPalette（本社：東京都港区、代表取締役 CEO：吉田 世博、以下「HashPalette」）と東急不動産株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：岡田 正志）は、スマートリゾートを推進する北海道倶知安町所在のスキー場「ニセコ東急 グラン・ヒラフ」にて、国内初の取組みであるアーリーエントリー権が付与された NFT(non-fungible token/非代替性トークン)の販売を12月1日より開始いたします。アーリーエントリー権が付与されることで、対象のリフト開場時間よりも前に入場し、その日誰よりも早く滑ることができる”ファーストトラック”を堪能することが可能となります。



ニセコ東急 グラン・ヒラフ



デザインイメージ

■ 極上の「JAPOW」を NFT で世界中の人々へ

世界中で取引されている NFT 市場規模は日本円で 4,000 億円を超えるとも言われており、今後も市場規模の拡大が見込まれます。ニセコのパウダースノーは世界から認められる「JAPOW(Japan+Powder+Snow)」として認知され、各国からスキーヤー・スノーボーダーが訪れるスキーリゾートとなりました。「ニセコパウダートークン」では、ニセコ東急 グラン・ヒラフへのアーリーエントリー権が付与され、対象のリフト開場時間よりも前に入場し、その日誰よりも早く滑ることができる”ファーストトラック”で極上の JAPOW を堪能することができます。ニセコパウダートークンを通してニセコの魅力を世界に発信し、新たな利用者層が訪れるきっかけとなることを企図した取組みです。

また、今回の実証実験は東急不動産ホールディングスが長期ビジョン「GROUP VISION 2030」で全社方針として掲げる、DX による新しい体験価値創出の取組みの 1 つです。HashPalette と当社は今回の実証実験を皮切りに、リアルな体験価値と NFT を結びつけ新しい体験価値を提供するとともに、NFT を活用した日本の観光資源と不動産の価値向上に共同で取り組んでまいります。

■ ニセコパウダートークンについて

HashPalette が運営する NFT マーケットプレイス「PLT Place」において、パレットチェーン上の NFT として販売することを予定しています。ニセコパウダートークンを購入することで現地での特典を利用することはもちろん、万一購入した日程の都合が合わなくなれば、二次流通市場で売買する事も可能です。また、ニセコパウダートークンを保有していることで、さまざまなサービスや特典利用の可能性を検討しています。

■ 商品概要

対象リフト：エース第二クワッドリフト（センターフォー）

乗車時間：対象リフト営業開始の 15 分前～（集合は営業開始の 20 分前）

※悪天候等で営業開始時刻が遅れる場合、営業開始時刻の 15 分前からリフト乗車となります。

利用料金：5,000 円前後 ※リフト利用料金は別途必要となります。

■ 購入方法

販売方式：抽選販売（デポジット有り）

※先にお支払いいただき、当選者以外の方は全額返金をいたします。

販売場所：NFT マーケットプレイス「PLT Place (<https://pltplace.io/>)」

販売期間：2022 年 12 月 1 日～2022 年 12 月 11 日(予定)

利用期間：2022 年 12 月 24 日～2023 年 2 月 28 日(予定)

購入方法：PLT 決済又はクレジットカード決済

詳細は、HashPalette 公式 Twitter およびニセコ東急 グラン・ヒラフ公式 instagram アカウント、11 月 28 日より順次予定しているオンライン配信イベント等にてお知らせいたします。

■ オールシーズン型国際リゾートとしてスマートリゾートを推進するニセコ

2022 年 10 月に北海道倶知安町と当社は、スキーマの町宣言 50 周年を契機とするオールシーズン型国際リゾートの形成に関する包括連携協定を締結しました。取組みの柱の 1 つとして「スマートリゾートの取組みに関すること」を掲げています。これまでもスマートプレート™を活用し、倶知安観光協会と連携したふるさと納税サービス「旅先納税 KU-KURU」や、お客様の声をリアルタイムに収集し即座に運営体制へと反映させるため導入した「非接触型お客様アンケート」など、お客様の快適性や利便性の向上に繋げる取組みを行ってまいりました。今シーズンは水際対策の緩和によってインバウンド回復の兆しがあり、ニセコの注目はさらに高まると考えています。国内だけでなく世界からお客様が訪れる場所でリゾートアセットを持つ当社として、リアルとデジタルソリューションの融合により新たな体験価値の創出、エリア価値向上の可能性を検証します。

なお、本取組は IoT や AI 等を活用し課題解決をする実証的な取組みに対して支援を行う「北海道デジタルチャレンジ推進事業」に採択されました。引き続き行政や地域 DMO、関係企業と協力し観光 DX を推進してまいります。

■ 各社概要

<株式会社 HashPalette>

代表者：代表取締役 CEO 吉田 世博

本社：東京都港区芝四丁目5番10号 EDGE 芝4丁目ビル10階

設立：2020年3月

事業内容：トークンアーキテクト事業、ブロックチェーンシステム事業、NFT 事業

URL：<https://hashpalette.com/>

<東急不動産株式会社>

代表者：代表取締役社長 岡田 正志

本社：東京都渋谷区道玄坂一丁目21番1号 渋谷ソラスタ

設立：1953年12月

事業内容：都市事業、住宅事業、インフラ・インダストリー事業、ウェルネス事業、海外事業等

URL：<https://www.tokyu-land.co.jp/>

Value up NISEKO road to 2030 について

2030年に向け持続可能な発展を目指すリゾート、選ばれ続けるデスティネーションとして、世界に通用する「NISEKO」ブランドを行政・地元企業・地域の方々と連携して、課題解決やエリアの活性化を企図したまちづくりプロジェクト。スマートリゾート推進のほか、スキー場の索道更新などのハード面整備だけでなく、オールシーズン化に向けた施策などソフト面の取組みも継続的に展開。第一弾としてニセコで最も輸送実績のあるリフトの架け替えを決定。



Value up NISEKO road to 2030